30　取手市（茨城県）

（1）サイクル（放置自転車）をリサイクルし、野外アート展と一体化させた
「取手リ・サイクリングアートプロジェクト」

■ 施策内容

市内の放置自転車をリサイクルしてカラーリングを施したものを駅前に設置し、それに乗って野外アート展を見て回ります。

市内で回収された放置自転車の解体修理や、20 色にカラーリングする作業は、東京藝術大学大学院壁画研究室の助手、学生たちが中心となって行いました。

基本方針として、公募による野外アート展「取手リ・サイクリングアートプロジェクト」と取手在住作家等による「オープンスタジオ」を核として、これらを毎年交代で開催することになっています。

■ 施策目的

「取手アートプロジェクト」は、1999 年、東京藝術大学取手校地に先端芸術表現科が展開したことを機に、取手市、東京藝大、市民、地元企業等が一体となって、継続的に進めている文化事業です。

このプロジェクトを通じて、若いアーティストの育成に必要な機会を提供し、市民のアートに対する関心と意識を高め、地域における芸術文化の活性化を促すことにより、関係諸機関及び市民が相互協力して、アートによるコミュニケーションが可能な仕組みを形成したいと考えています。

■ 施策実施状況

RE CYCLING ART PROJECT

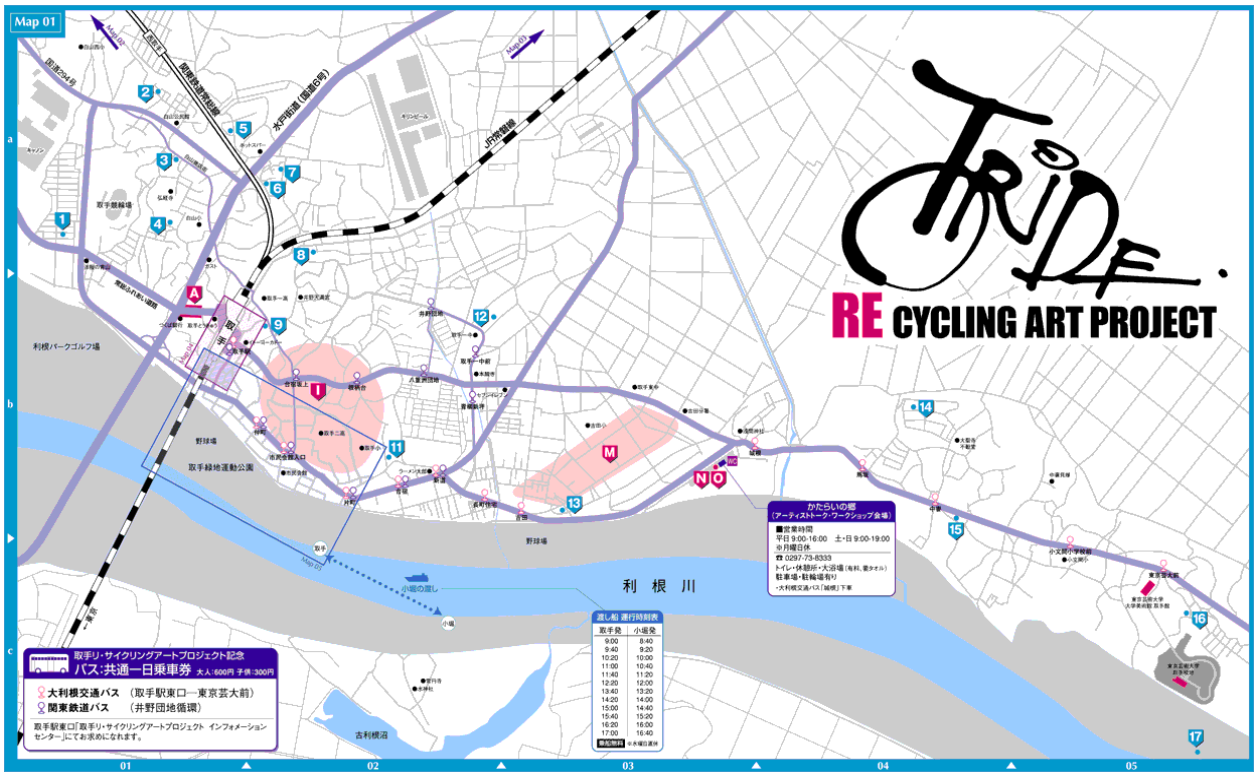
ロゴマーク

取手駅前ストリートアートステージ

30　取手市（茨城県）

（とりでし　いばらきけん）

（1）サイクル（放置自転車）をリサイクルし、野外アート展と一体化させた
「取手リ・サイクリングアートプロジェクト」



野外アート展案内図

自転車のカラーリング作業

カラーリング自転車